

2014年(平成26年)11月17日

藤村記念館など 県がら施設認定

まちかど美術館

県文化振興課は、中津川市馬籠の藤村記念館など同市の五つの施設を新たに県の「まちかど美術館・博物館」

として認定すると発表した。文化財や美術品を一般公開している県内各地の施設を県が支える制度で、計百七施設になる。

藤村記念館は馬籠出身の文豪、島崎藤村の生家跡にあり、直筆原稿や愛用品が展示されている。このほか認定されたのは、同じ馬籠

にある藤村ゆかりの清水屋資料館と槌馬屋資料館、宿場町の歴史を伝える馬籠脇本陣史料館、約百五十種類の山野草が植えられている中津川市瀬戸の山野草園。いずれも地元の文化振興に寄与したとして、県から感謝状が贈られた。

(小野沢健太)

感謝状

有限会社槌馬屋様

あなたは本県の推進するまちかど美術館・博物館普及事業の本旨をよく理解され「槌馬屋資料館」を運営し本県の地域文化・観光の振興に寄与されており、ここに深く感謝の意を表します

平成二十六年十一月十三日

岐阜県知事

古田 肇

